

産業廃棄物処理計画書

R3年5月30日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所

氏名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

大分県豊後高田市新保^{29X}
草野由又

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	草野牧場
事業場の所在地	豊後高田市大力水 ¹ 道
計画期間	R3年4月1日 ~ R4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	肉用牛 300頭
③従業員数	2名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん、尿を自ら堆肥化 動物の死体 業者へ委託

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (R2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2800 t	4 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2800 t	4 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (R2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2800 t	t
	(これまでに実施した取組)		
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2800 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
堆肥化			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (R2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2000 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (R2 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) た ✓	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) た ✓	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (R2 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	t 4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 化製場に委託	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	t 4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) 化製場に委託	
※事務処理欄		